

高周波熱プラズマによるリチウムイオン二次電池電極材料のナノ粒子合成

曾根, 宏隆

<https://hdl.handle.net/2324/4060135>

出版情報 : Kyushu University, 2019, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	曾根 宏隆		
論文名	高周波熱プラズマによるリチウムイオン二次電池電極材料のナノ粒子合成		
論文調査委員	主査	九州大学	教授 渡邊 隆行
	副査	九州大学	教授 岸田 昌浩
	副査	九州大学	教授 白谷 正治

論文審査の結果の要旨

本研究は、リチウムイオン二次電池の正極および負極活物質の合成において、熱プラズマプロセス特有の粒子形態、結晶構造、および電池特性を有するナノ粒子が合成できることを示し、リチウムイオン二次電池のエネルギー密度向上に不可欠な高電圧材料および高容量材料の合成プロセスに関する重要な知見を得たものであり、化学システム工学上寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。